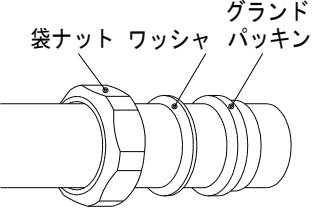
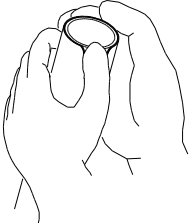
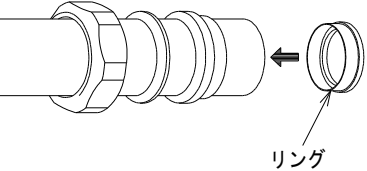
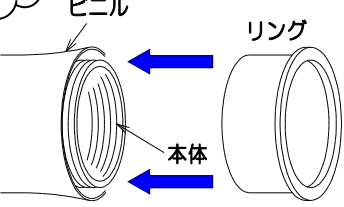
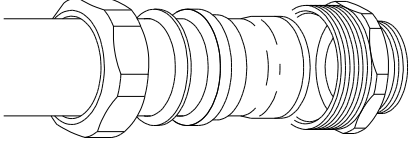
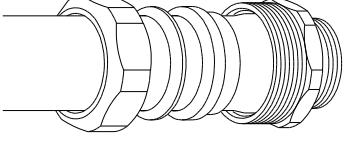


- ビニルむきが不要になりました。
- 袋ナットの締め付けが管理できます。

防水プリカ用附属品施工方法

<p>①</p>  <p>防水プリカに袋ナットとワッシャ、グランドパッキンを図の順に挿入します。</p>	<p>②</p>  <p>防水プリカの管端全周のビニルを指でめくります。</p>	<p>③</p>  <p>防水プリカ管端のビニルと本体の間にリングを押し込みます。</p>
<p>④</p> <p>注意 リングはビニルと本体のスキマに押し込みます。</p> 	<p>⑤</p>  <p>防水プリカをリングが本体奥に突き当たるまで押し込みます。</p>	<p>⑥</p>  <p>矢印の順にグランドパッキン、ワッシャを本体に寄せ、袋ナットを締め付けます。締め付けは袋ナットが本体のフランジに当たるまで確実に締め付けて下さい。</p>